



小手姫の里 夏まつり



8月16日(土)、月見橋周辺で行われた「小手姫の里夏まつり」は、平和を願って行われた灯籠流しから始まり、約1000発の花火が打ち上げられました。来場者は、光の絶景をおのの楽しみました。



月館を照らす明かり！

コロナが終息し、本来の形で祭りを開催でき、本当にうれしいです。祭り終盤の花火大会では、仕掛け花火「ナイヤガラ」などバリエーションに富んだ花火を皆さんに見ていただくことができました。町民の皆さんと関係者各位のがんばりが、こうして実を結んだのだと思います。

夏まつり実行委員会委員長
堀 幸司 さん



伊達のふる里 夏まつり

8月12日(土)、梁川駅前で行われた「伊達のふる里夏まつり」は多くの家族連れなどでにぎわいました。祭りのフィナーレを飾る大花火大会では、約5000発の花火が梁川の夜空を彩りました。



花火で元気な梁川！

4年ぶりの開催で、いいお祭りにしたという強い気持ちで準備を進めてきました。よさこいなどのステージや約50台集合したキッチンカーが祭りを盛り上げ、メインの大花火大会では尺玉も打ち上がり、最高のお祭りになりました。



夏まつり実行委員会委員長
渡辺 浩三 さん

ほばらサマー フェスティバル



8月11日(金)、陣屋通りとチンチン電車前広場で「ほばらサマーフェスティバル」が行われました。陣屋通りでの開催は4年ぶり。音楽やダンスなどの多彩なショーが披露されたほか、来場者も参加した大盆踊りや抽選会で、祭りは最高潮を迎えました。



保原町商工会青年部部長
水口 泉太郎 さん

陣屋通りでなきゃ！

4年ぶりに陣屋通りに帰ってきました！今年の青年部の基本理念は「笑顔」。たくさんの方の笑顔のために一生懸命準備してきました。これだけの方が来てくださって感無量です。市外の方も、保原に戻ってきて一緒に楽しめる場を作り続けていきたいです。

祭りにかける

熱い想い！

熱い夏！

どよりも

道の駅伊達の郷 りょうぜん夏まつり

8月13日(日)、道の駅伊達の郷りょうぜんを会場に「夏まつり」が地元小国区民会とのコラボで行われました。来場者は、伊達鶏のスパイスキなど伊達自慢の夏の味覚に舌鼓を打ちました。また、ちびっこ太鼓大会では、来場した子どもたちに小太鼓体験でリズムを教えました。最後はみんなで輪を作り盆踊りでフィナーレを迎えました。

小国地区から絆をつなぐ！

コロナ禍の影響で、隣近所とお茶飲みも、笑顔と声を交わす時間も奪われました。しかし、そんな中でも小国地区の絆を大切に、役員が中心となり祭りの準備をしてきました。みんながひとつになって地域の活性化につながればうれしいです。



小国区民会会長
高野 弘通 さん

